



# パンフレット片手に 新川を歩いて みませんか?



新川の生き物や歴史が分かるパンフレットを作成しました。  
おもて表は魚を中心にエビやカニ、トンボ、野鳥などを紹介。  
裏面は昭和初期、船が行き交っていた時代のようなすや水質など  
についての解説があります。これであなたも新川博士になれる!

ご希望の方はエコセンターまでお問い合わせください。  
(パンフレットは河川整備基金の助成により作成しました。)

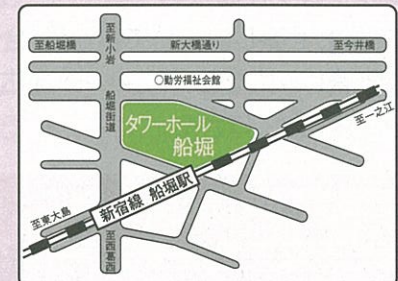
## えどがわエコセンター イベントカレンダー

時	6月7日	6月21日	6月28日
イベント	環境フェア2008 全国花のまちづくり江戸川大会 「水・緑、ともに生きる豊かな暮らし」	布ぞうりづくり	東なぎさ クリーン作戦
じと かこ んろ	10:00~15:00/ 総合文化センター 第三松江小学校「エコ広場」	13:00~17:00/ コミュニティプラザ 一之江	9:20/ 葛西臨海公園・ 水辺ライン船着場に集合
内容	エコラリーで「エコ広場」を探検。オリジナルマイバッグ、エコたわし、エコ・アクセサリ作りや省エネゲームに挑戦しよう。 ※使用済みの天ぷら油を回収します。油引き換えにポップコーンをプレゼント! ※「エコ広場」はレジ袋ご法度だよ~。マイバッグを持ってきてね!	使い古した古布(木綿地)を5cm幅に裂いたものから、おしゃれで足に優しい布ぞうりを作ります。 「広報えどがわ」5月20日号で募集します。	普段は立ち入り禁止の野鳥の楽園「東なぎさ」に船で渡って、ごみ拾いをします。お楽しみの観察会(植物、野鳥、水生動物)もあります。 「広報えどがわ」6月1日号で募集します。



## もったいない!でめざす、エコタウンえどがわ

編集・発行：特定非営利活動法人 えどがわエコセンター  
住所：〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀3階  
電話：03-5659-1651 FAX:03-5659-1677  
e-mail: edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp  
URL: http://www.edogawa-ecocenter.jp/  
開館時間：9:00~17:30 定休日：日・祝日



みんなで止めよう温暖化  
チーム・マイナス6% www.team-6.jp

■電車をご利用の場合/  
都営新宿線 船堀駅下車、徒歩1分  
■バスをご利用の場合/  
都営バス新小岩駅より「新小21西葛西駅前」  
小岩駅より「錦27-2船堀駅前」  
葛西駅より「葛西24船堀駅前」「錦25錦糸町駅前」  
西葛西駅より「葛西22船堀駅前」「新小21新小岩駅前」  
いずれも船堀駅前下車、徒歩1分



# エコちゃんねる

エコちゃんねる=イメージキャラクターのエコちゃん+channel(情報を送る)

## カエルも人も生きのびる環境を 水族館のスタッフが熱く語る生きものの「今」

松山さん、カエルが危ないって、ほんと?  
ほんとだよ。都市では土がある場所や池、草草が  
少なくなり、昔からのカエルが激減してるんだ。  
最近「カエルツボカビ症」の心配もあり、これ  
までで最大のピンチなんだよ。



カエルの危機は、  
人間の危機に  
つながっているのです。

葛西臨海水族園教育普及係長  
松山 俊樹さん



カエルがいないって、そんなにたいへんなこと?  
エコちゃん!カエルってね、昔から人の暮らしと  
密着した、すごく身近な生きものなんだよ。僕は  
ね、日本人の米食文化と深い関係があったと思う。  
田んぼに水を張ると卵を産むでしょ。餌は稲に集まる  
虫やバッタ。カエルは<土>と<水>がないと  
生きられない。  
郊外で見つけショックだったのは、コンクリートの  
垂直の水路を登れず溜まっているおびただしい  
トウキョウダルマガエル。最近では地球温暖化  
による湿地の減少も脅威となっている。

<土>と<水>って人間にも大切だよ。  
そうなんだカエルがすめないようなところは人間の  
環境としてもいびつ。いろんなグッズやキャラクターに  
なっているのもカエルが愛されてきたからだよね。  
今年は国際カエル年。水族園でも特別展示とか  
するけれど、この機会に水と緑豊かな環境をどう  
やって大切にしていけるか、みんなで考えてみようよ。



カエル応援団®

### 解説

※1 カエルツボカビ症  
カビの一種が原因で多くのカエルが死ぬといわれる強烈な動物感染症。人間には  
感染しないが、他の両生類にもうつるといわれ、世界中で猛威をふるっている。海外では  
2ヶ月で生息していたカエル集団が全滅したという報告もある。  
カエルは昆虫などを食べるが鳥類やヘビなどの餌にもなるので、カエルがいなくなる  
と害虫が増え農業にも影響を与える可能性がある。

※2 国際カエル年(=2008 Year of the Frog)  
国際自然保護連合・世界動物園水族館協会が中心  
となり、カエルをはじめとした両生類保護事業(両生類  
の箱舟=Amphibian Ark)への理解と募金をお願いす  
るキャンペーン。

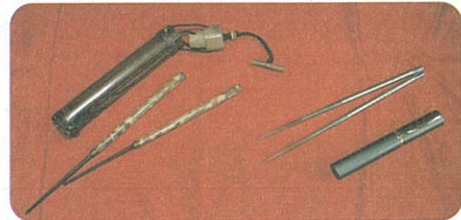
# スクープ 江戸川東ライオンズクラブのマイ箸運動



株ニュー近代警備  
代表取締役 茅島純一さん

割り箸の使い捨ては「もったいない」との思いで持ち歩くお箸のことを「マイ箸」と言ったりします。近頃では、おしゃれで衛生的なマイ箸や箸袋を楽しむ人も増えているよう。

茅島さんは、環境問題に対してまずは「使い捨てをやめよう」と、マイ箸を持つことに。ご自身が会長をしていた江戸川東ライオンズクラブのメンバー全員にも持ってもらいました。今では、ほとんどの



左は桐井電設工業 桐井義則さん、  
右は江戸川東ライオンズクラブのマイ箸



協力店のひとつ「だぼはぜ」の箸立て

方が月2回の会合に持参しているとのこと。

さらに、行きつけ飲食店には割り箸だけでなく洗い箸も置くように呼びかけています。「ひとつでも多くの飲食店が洗い箸を置いてくれるようにしていきたい」と意気込みを語ってくれました。

## 拡がる事業所の取り組み



平成18年9月から始まった、環境マネジメント制度「エコカンパニーエドガワ」登録事業所は55事業所になりました。

エコカンパニーとマイバッグ運動推進店に組んだ株ヤマイチは、「もったいない運動エドガワ区民大会」(次ページ参照)でみごと「もったいない大賞」を受賞。エコカンパニー制度は、社員教育にとても役立ったということです。

※当制度の詳細、登録事業所については下記ページをご覧ください。  
[http://www.city.edogawa.tokyo.jp/sec\\_kankyo/04suishin/shido\\_files/ece.htm](http://www.city.edogawa.tokyo.jp/sec_kankyo/04suishin/shido_files/ece.htm)

事業所名	所在地	業種
(有)丸吉屋商事	東葛西	清掃
(株)江戸川自動車	中央	自動車整備
(有)芝商会	南篠崎町	廃棄物収集運搬
(株)イゾイ 江戸川営業所	東葛西	廃棄物処理
(有)山本商店	北小岩	廃棄物収集運搬
(有)中塚クリーンセンター	市川市	廃棄物回収処理
(株)イトーヨーカ堂 小岩店	西小岩	小売
(有)掘自動車部品	南篠崎町	自動車解体
(株)大三洋行	港区	電気工事
亀の湯	東小岩	公衆浴場
イオン(株) ジャスコ葛西店	西葛西	小売業
イーエム技研(有)	上篠崎	電鍍加工
(株)サトー印刷	松島	印刷
(株)長島製作所	松江	板金加工

平成20年1月30日に認証を受けた事業所(申請順)

## 「エコタウンエドガワ推進計画」ってなあ～に?

区民・事業者・区が一体となって温室効果ガスを削減するため、江戸川区で策定した「エコタウンエドガワ推進計画」。そのなかで「もったいない運動エドガワ」は、目標達成に向け具体的な取り組みを進めていくための仕組みのひとつに位置づけられています。

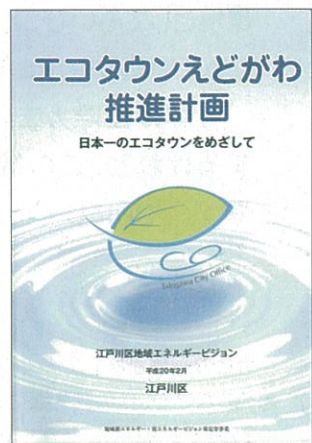
概要版では、高橋三千世さんによる漫画で、計画が分かりやすく解説されていますよ。



概要版より

もったいない運動に参加して、

みんなであげよう、  
エコタウンエドガワ



※内容は江戸川区のウェブサイトからご覧いただけます。  
[http://www.city.edogawa.tokyo.jp/sec\\_kankyo/04suishin/ecotown/index.html](http://www.city.edogawa.tokyo.jp/sec_kankyo/04suishin/ecotown/index.html)

## エコセンター 活動報告

# 第2回「もったいない・運動エドガワ区民大会」

もったいない大賞  
もったいないパイオニア賞

株式会社ヤマイチ

もったいないチャレンジ賞

小松川第一中学校美術部

花島さんご家族 紺野さんご家族  
一之江第一保育園

特定非営利活動法人ほっとコミュニティエドガワ  
(レストラン「ほっとマンマ」、福祉施設「ほっと館」経営)  
「もったいない」を暮らしに活かす布ぞうりの会  
(布ぞうり教室グループ)

リフォームの店・クックハウス(洋服の販売とお直し)  
お茶のなかむら(掛川深蒸し茶販売)  
いきいきガーデニングクラブ(堆肥作りと公園活動)

表彰式



「もったいない」私の愛する日本の心」というテーマで  
C.W.ニコルさんに講演いただきました。

きれいな自然、川、海、心。  
汚しては「もったいない」  
自然に手を入れて、  
自然を変える。  
無責任に放っておいては  
「もったいない」のです。



キッズ  
マイバッグ  
コンクール



小学生のマイバッグ  
作品の表彰も行われ、  
最優秀賞に上林亮太君  
(西小岩小6年)、6名が  
優秀賞に選ばれました。

表彰式では上記の方が受賞されました。ここでは  
ほっとコミュニティエドガワの取り組みを紹介します。



- 「緑のボランティア」で、  
緑を増やす活動に参加。
- 雨水タンクを2台使用。
- 太陽光パネルを設置。

## もったいない展示会



受賞者の紹介やもったいない運動  
についての展示会を同時開催。  
折り紙、箸袋作り、ふろしきの結び  
の体験コーナーは大盛況でした。

## ボランティア・スタッフ大活躍!

会員さんをはじめ、葛西工業高校や桜ヶ丘高校の生徒  
さんもスタッフに。「みなさんと力をあわせ楽しい一日で  
した。見に行くではなく参加する、毎年楽しみになるイベント  
になるようお手伝いしていきたい」と内山とくほさん。

江藤ふみ江さんは「エコ活動に携わる多くの人々と知  
り合えたことがすごくプラスになった。もったいない運動  
を広げていきたい。」と2人の会員から感想をいただきました。

第3回「もったいない運動エドガワ区民大会」は平成21年3月7日に予定されています。  
さあ、あなたも受賞に向けてエントリーしよう!